

平成25年度 第2回健康づくり推進協議会

平成25年9月10日(火)午後7時～午後8時

宗像市役所 202 会議室

出席委員：橋本良子委員、片山忠和委員、中島美穂子委員、森山ますみ委員、永津洋子委員、石松京子委員、竜口タカ子委員、棚橋美智子委員、吉武研二委員、森山孝子委員、安部洋子委員、

事務局：健康づくり課 篠原万人、吉田雅文、豊福真由美、荒牧直子

■事務局

こんばんは。定刻になりましたので、只今より第2回健康づくり推進協議会を始めます。欠席の連絡が入っておりますので報告させていただきます。宗像医師会・山根委員、JA むなかた・室屋委員、福岡教育大学・平尾委員、鐘崎漁業協同組合・権田委員が欠席されます。

本日の会議は、次第に沿って進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

1. 開会の言葉

(篠原課長)

2. 委嘱状の交付

(委嘱期間：平成25年9月1日～平成27年8月31日)

3. 会長・副会長の選出

■事務局

会長・副会長の選出につきましては、協議会規約第4条第2項の規定により、「委員の互選によって定める」となっていますので、よろしくお願いいたします。

○橋本委員

私は2期4年間、会長を務めて参りました。食推会では幼児から高齢者まで食を進めてまわりましたが、これからはコミュニティでも健康づくりなどを進めてもらいたいので、新しくコミュニティの運営会長になられました片山さんに、会長を引き継いでいただきたいと思い提案します。

○片山委員

只今、会長の指名をいただきましたが、私はまだこういった分野につきましては素人でございます。幸い橋本さんが2期4年間に渡って会長を務められたということですので、副会長としてサポートしていただけるのであれば引き受けたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

■事務局

会長が片山委員、副会長が橋本委員でよろしいでしょうか。

○委員

はい。

4. 会長あいさつ

○片山会長

南郷地区コミュニティ会長の片山でございます。この協議会は、関係団体・関係機関が連携・協力のもと、市民の健康づくりをしていくことを目的に設置されています。橋本副会長をはじめ、経験豊富な委員のみなさま方のご支援をいただきながら、本協議会の役割を果たしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

5. 議長選出

■事務局

議長選出につきましては協議会規約第5条第1項の規定により、片山会長お願いします。

○議長あいさつ

委員のみなさま方には忌憚のないご意見ご提案をいただきながら、議事を進めて参りたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。それでは議事に入らせていただきます。

6. 議題

(1) 議事録について

○議長

議事録は事前送付されていますので、ご確認いただいているかと思っております。議事録の内容について、加筆・修正などございませんでしょうか。では次に進みます。

(2) 「宗像市健康づくりと食育に関するアンケート調査」について

○議長

アンケート調査票は事前送付されております。前回の会議でみなさまからいただいた意見を基に、調査票が修正されていますので、説明を事務局からお願いします。

■事務局

(事務局説明)

○議長

調査票の説明がありました、なにかご意見等はありませんでしょうか。

■事務局

事前に送付しておりました成人の調査票で差し替えがあった部分の説明をします。資料2の5ページをご覧ください。問21と問22を追加しております。油物を摂る頻度です。

○議長

問21と問22が追加ということでした。ご意見ございませんでしょうか。

○竜口委員

4歳児保護者アンケートの問9 お子様の健康について。「1つだけ○」と書いてありますが、違うんじゃないですか。

■事務局

ご指摘の通りです。「あてはまるものすべてに○」です。見落としておりました。ありがとうございます。

発送する前に再度、事務局で確認させていただきます。ありがとうございました。

○安部委員

成人の差し替えの問21と22についてです。答えが「1. ほとんど毎日」「2. 週4～5日程度」「3. 週2～3日程度」でその次が「4. ほとんど食べていない」で激減します。間にもう一段階、必要なのかなと思います。週2～3日以下の人は「ほとんど食べていない」ということになりますか。例えば、月に1回の人は「ほとんど食べていない」ということでよいのでしょうか。

■事務局

月に1回になるとほとんど食べていないと考えます。

○安部委員

「1. ほとんど毎日」「2. 週4～5日程度」「3. 週2～3日程度」までは間隔が詰まっていて、そのあと、どんとおちますが。そういう感じでよろしいですか。

■事務局

前回と比較できるような回答としています。

月に1回や週1回＝月4回は問題ないのかということだと思いますが、栄養指導する中で、週2～3回になると「ちょっと多いかな。考えてみましょうか」と指導します。週1回はまあまあよいでしょう。週1回程度の人と月1回程度の方は、保健指導では油をとる頻度が高いとは判断していません。週2～3回以上の人の保健指導にいかそうということで、この聞き方をしています。前回の調査もそう判断して、この聞き方をしていると思います。

○安部委員

ありがとうございます。

○永津委員

成人用の問47で「あなたは、ロコモティブシンドロームという病気を知っていますか」とありますが、ロコモティブシンドロームは病気ですか。状態ではないですか。病気だと糖尿病など、病名が付

いたものを想像します。病気ではないので「言葉を知っていますか」でよくはないでしょうか。

■事務局

ご指摘の通り、病気ではないです。厚生労働省も病気とは言っていない。「ロコモティブシンドロームを知っていますか」ですかね。病気という言葉ではない適切な表現を確認します。ありがとうございます。

○吉武委員

「ロコモティブシンドロームを知っていますか」でよくないですか。

併せて問 16「あなたは、何でもかんで味わって食べることができますか」という設問に対して、「何でもかんで食べることができる」、「一部、食べにくい食べ物がある」、「かみにくい食べ物がある」となっていますが、これは歯の健康を聞いているのですか。それとも、そういう習慣がないということを知っているのですか。というのは、私はあまりかんで食べない。かめと言われればかむ。かむことはできるがやっていないので、○印の付けようがない。かみにくいものはないけどかまないだけです。

■事務局

これは、どちらかという歯の健康を聞く設問として考えていますが、食べ方として聞くほうがよいだろうということで、ここ(問 16)に入れ込みました。前回は歯の健康のところには置いていましたが、「味わって食べる」ということで食の流れで聞くほうがわかりやすいのではないかとということで移動させました。吉武先生がおっしゃったように、ここにあるとそうだなと思いました。

○安部委員

むしろ 11 ページ(VIII 歯の健康について)かもしれませんね。

■事務局

元に戻すほうがよいかもしれませんね。

○森山委員

2つのことが入っているということですね。咀嚼の能力を問うているのか、生活習慣としてかむ習慣がしっかりしているのかを問うているのか。2つに分けたらどうですか。

■事務局

かむことはできるというのは咀嚼能力。知る必要があるのは咀嚼能力と考えております。とすると聞き方もこれでは答えにくいということでしたので、歯の健康のところに戻したいと思います。

○安部委員

この問はどちらにもあつてよいと思います。咀嚼習慣を聞きたいところ(問 16)では「何でもかんで食べている」という答え方にして、11 ページ(VIII 歯の健康について)にもってくるのであれば「かんで食べることができる」という咀嚼能力として答えるような問にされてはどうですか。それか問 16 で聞いてもよいのだけれども、1つだけ○のあとに、「かむ習慣として何番」、「咀嚼能力としては何番」と分けて聞いたらどうですか。咀嚼能力という言葉が難しいのであれば、習慣か状態なのかを分けて答えさせたらどうでしょうか。

○森山委員

テレビなどの情報で30回かむように言っているのに、高齢者などは一生懸命30回かんで食べるようにしている人がいらっしゃいます。それを習慣づけてやっている人が健康だというのがアンケートで読み取れるのであれば、生活習慣としてかむかどうかをお聞きするほうがよいのではないのでしょうか。

■事務局

よくかんで食べる力があるかどうか、それとふだんからよくかんで食べるよう心がけているかの2つを聞くほうが実態が見えるというご意見ですね。

○安部委員

実態が見えるし、答える側も答えやすいと思います。

○森山委員

私も早食いであまりかまない、ご飯を速く食べるクセがあります。

■事務局

咀嚼能力を聞く設問と、ふだんの生活習慣を聞く設問の2つがあることで答えやすいし、自分の実態を正しく伝えることができるというご意見として承ってよろしいでしょうか。「Ⅷ歯の項目」で聞くということで検討します。歯の健康の部分で咀嚼能力、よくかんで食べましょう、残存歯を残していきましようという普及や啓発、健康増進の計画を立てる上で実態がどうかを見る必要があるので、生活習慣も聞かないといけないと思いました。2つを聞くように入れ込みたいと思います。

○竜口委員

小学生と中学生のアンケートでジュースの設問があります。中学2年生であれば問14です。このジュースは清涼飲料水をいってありますが、100%ジュースはどうするのですか。私たちはジュースを飲むならば100%を飲んでくださいと指導しています。

■事務局

100%ジュースも含ませようと思っていました。

○竜口委員

疑問に感じました。

■事務局

注意書きに入れるほうがわかりやすいのであれば、注意書きに入れます。

○棚橋委員

最近はスムージーブームで、美容にもよいということで、朝から果物や野菜を混ぜ込んでミキサーにかけて飲むのが流行っています。

■事務局

それは果物そのものなので、ジュースには含まれません。果物は別の項目で聞きます。

○棚橋委員

中学生で朝ご飯を食べない子にはそうしているというお母さんの話を聞いたので、少しややこしくなるかなと思いました。学校に渡すときに伝えればよいのかな。果物は食べてないけど飲んでいるよという子もいるかもしれませんね。前は果物だけだったけど今は野菜も入れて、うちの娘も

それを飲んであとは軽く食べて学校に行っています。

■事務局

市販で売られているかどうかです。

○棚橋委員

市販という言葉を入れればよいですね。

■事務局

市販のものを問題視したいと思って聞いているので、家で作っていますよという自家製のジュースは、ここで言うジュースに含まないということをわかるような表記にします。

○棚橋委員

成人の間 26 も「市販」という言葉を入れたらどうでしょうか。私は朝、紅茶を飲むので含まれるのかなと思いました。

■事務局

すべてに同じ設問がありますので、すべてに「市販のもの」とわかるように表記します。

○安部委員

小学生用のアンケートに仮名をふっていただいています。表紙の「その番号にまる『しるし』」ではなく『じるし』のほうがよいと思います。その次の行で「数値を書く問があります～～」は「問『い』」が付くのではないですか。テストのときに使ってある『問い』は『い』が入っているような気がします。そのほうがより子どもたちに身近かなと思います。その下の「問い合わせ」には『い』が入っています。こちらは中学2年生の表紙も同じです。

■事務局

吉武先生いかがでしょうか。

○吉武委員

『い』は付きそうですね。でも、「問」だけで「とい」というので間違いではないです。名詞かどうかですね。例えば、「打ち合せ」は1つの単語としては『打合せ』。動詞になれば『打ち合せをする』で『ち』が入る。

■事務局

では、表紙の上の「問」は名詞なのでこれでよいということですか。下は動詞なので、このままでよいですか。

○安部委員

はい。小学5年生用の3ページ、「週4～5日」は『しゅうよんからいつか』と読ませる意味で「か」ですか。「日」のルビが『か』となっています。『か』と読ませるつもりですか。

■事務局

「日」のルビが『か』ということですね。『いつか』と読ませるつもりで『か』です。間違っていないですね。

○安部委員

はい。わかりました。私だったら『しごにち』と読むかなと思ったのでお聞きしました。その次は『し

ゆうにさんにち』となっています。

■事務局

職場のお子さんに解いてもらったときには特に問題はありませんでした。小学4年生と6年生でしたけど。

○安部委員

では大丈夫ですね。

○竜口委員

小学生と中学生にも、最後に「ありがとうございました」と書いたらいかがですか。

■事務局

そうですね。ありがとうございます。

○永津委員

小学生と中学生は学校を通じて配布するんですよね。提出がない子どもさんに対しては、担任の先生がアプローチして、「～～くん出てないよ。出すように」といった声かけはされるのですか。

■事務局

そこまでは強制せず学校にお任せしようと思います。締め切り日を提示しておりまして、それまでに回収をしていただき集まった分をいただこうと思います。前回の会議のときにその方式がよいというご提案をお2人の先生からいただきました。その場での回収に比べて回収率は低くなると思いますが、協力をいただければと考えております。前回お聞きしたところでは、7割くらいは返ってくるのではというご回答だったと思います。

○永津委員

学校を通じての配布だったら回収率はよいです。他の郵送に比べたら回収率はよいですね。

■事務局

忘れて来る子もいるのかなと思うので、締め切り日ではなく締め切り日から1～2日おいて取りに行こうと思います。

○永津委員

声かけはあえてしないということですね。

■事務局

配っていただいて、集めていただいて、置いておいていただき、こちらで回収にまわる段取りです。

○吉武委員

成人用の問 36 で、「あなたは、食育に関する情報を手軽に得られていますか」とありますが、得ようと思っていない人はどう答えるのですか。「得られている」、「得られていない」、「わからない」どこに○を付けるのですか。興味、関心がなかったら調べようとはしません。情報を得ようとしていたら「できる」「できない」、得ようと思っていなかったら「得ようとしてない」であれば答えられます。

■事務局

興味、関心がなかったら「わからない」に○印を付けるかなと思いました。問 34 で食育への関心を聞いているので、そこのクロス集計をすれば関心の有無での違いが出るのかなと思います。

○吉武委員

食育に関心がある人はよいが、関心がない人、問 34 で「3」～「5」と答えた人は、問 36 を答えさせなくてよいのではないですか。関心がないので得ようとはしません。問 34 で「1. 関心がある」と「2. どちらかといえば関心がある」に○印を付けた人だけお答えくださいでよいのではないですか。となると、「わからない」はいらないですね。

■事務局

そうですね。

○森山委員

問 36 は情報収集行動を問うているのですよね。『られる』方式で聞いているからわかりにくくなっていると思います。吉武先生がおっしゃるように「あなたは、食育に関する情報を収集していますか」で「している、していない」でよいと思います。それとも、情報収集環境を問うているのですか。

■事務局

私たちが発信している情報が足りているのか、足りていると感じてもらっているのかどうかを聞きたかったので、「得られている」という受け身的な答え方になりました。

○安部委員

例えば、食育に関心があるのに情報が「得られていない」とあれば、情報の発信量が少ないと判断したいということですね。

■事務局

設問を「あなたは食育に関する情報を手軽に得ることができますか」にして、「わからない」を消せばよいですか。そして、問 34 で「1」「2」に○を付けた方だけに答えてもらえばわかりやすいですね。どうでしょうか。

○吉武委員

はい。そうやっていただかないと答えられません。

○議長

調査票についてほかにございませんか。ないようでしたら、「今後のスケジュールについて」事務局お願いします。

(3) 今後のスケジュールについて

■事務局

(「今後のスケジュールについて」説明)

○議長

今後のスケジュールについて、質問やご意見はございませんでしょうか。

○森山委員

分析のところでは質問です。このアンケートそのものだけでやるのと、前回結果と経年的に見ていく分とを同時に進行していくということではよろしいでしょうか。

■事務局

この10年間の計画の進行については評価があるので、現計画の評価指標、目標指標としているものがどれくらい変わっているかという推移を出そうと思っています。併せて、既存のデータの結果、例えば健診結果なども含めて見ていきます。アンケートの結果だけで健康課題が見つかるとは思っていません。アンケート結果での意識と行動以外の部分で、行政でもっているデータをお示ししていきたいと思っています。

■事務局

小学生、中学生は学校にアンケートをお持ちいたします。そのときに、学校の窓口になっていた先生は校長ですか。

○吉武委員

教務主任か教頭でしょうね。

■事務局

では、私たちが持って行くときは、文章を付けて教務主任の先生か教頭先生にお持ちしようと思います。

○吉武委員

市の校長会が9月19日にあるので、そこで事前に説明するほうがよいと思いますよ。

■事務局

はい。19日は教育委員会からお話をされるとうかがっています。そこに私たちが出向いてお話をさせていただくお時間はいただけないので教育委員会から説明があると思います。

■事務局(課長)

校長会の中で校長先生がお聞きになって、こういうアンケートが来るということを教頭先生や教務主任の方に口頭でつないでいただければということでお願いしたいと思っています。○森山委員 最終的に市民へのフィードバックはいつ頃になりますか。方法は市報で、ネットで、どうなりますか。

■事務局

調査結果の公表は、今年度はまだ行いません。来年度が計画の作り込みになっていきますのでパブリックコメントを実施します。その前にこんな結果でしたと簡単な報告をしてパブリックコメントをします。パブリックコメントは来年9月を予定しているので、その前くらいになると思います。結果だけをそのまま出すのではなく、ここでご審議いただいて整理したものでピックアップした結果をご提示するほうがよいと思っています。

■事務局(課長)

内容を全てではなく簡素化してわかりやすいようにして、フィードバックしていきたいと思っています。その辺でみなさまにまたご意見をいただければと思います。

○議長

では、次の食育部会について、お手元の【資料3】の「宗像市健康づくり推進協議会規則」の第6条をご覧ください。食育の推進を目的としてこの健康づくり推進協議会の中に「食育部会」が設置されています。この部会の委員は、会長が指名することとなっています。食育推進に深く関わりがある団体として、これまで通り【資料1】の名簿にも記されています次の方々に委員をお願いしたいと思います。

福岡県栄養士会 管理栄養士 竜口タカ子さん、宗像子育てネットワークこねっと 副代表 棚橋美智子さん、宗像市食生活改善推進会 会長 橋本良子さん、宗像区 PTA 連絡協議会 母親部会 河東中学校母親代表 安部洋子さん、福岡教育大学 教授 平尾健二さん、宗像市商工会 女性部常任委員 石松京子さん、JA むなかた ふれあい生活課次長 室屋弓子さん、鐘崎漁業協同組合 参事 権田浩之さん、宗像区小学校校長会 東郷小学校校長 吉武研二さん、以上9名。

部会長は互選により定めることになっていますので、みなさまよろしくお願ひします。

○橋本委員

部会長は、引き続き竜口さんをお願いしたいと思いますがいかがでしょうか。

○議長

ただいま、福岡県栄養士会の竜口タカ子さんが推薦されました。ご承認の方は拍手をお願いします。

ありがとうございます。それでは竜口さん、食育部会長よろしくお願ひします。

(4) 食育部会について (研修案内を含む)

○議長

次に食育部会の研修が予定されているので事務局から説明をお願いします。

■事務局

(食育部会について事務局説明)

○議長

ただいまの事務局の説明について、質問等はございませんでしょうか。

■事務局

申し込みの期間を9月 20 日に締め切らせていただいておりますが、今のところ応募が幼稚園、小学校で 11 人となっています。もう 2~3人ご参加いただければ人数が増えて助かるなど思いますのでよろしくお願ひします。

○議長

よろしいでしょうか。それでは最後の議題「その他」、何かございますでしょうか。

(5) その他

○議長

ないようでしたら、それでは本日の議題は以上で終わりたいと思います。

7. 議長解任

■事務局

片山会長ありがとうございました。

○議長

みなさまのご協力のおかげで無事に終了することができました。ありがとうございました。

8. その他

■事務局

次回の開催予定は平成 26 年 2 月上旬と考えております。アンケートの分析、事務局の準備が間に合えばもう少し早くなるかもしれませんが、2 月上旬を目途にこれから作業を進めていきます。

みなさま方には年内か年明け早々に日程調整のご協力をお願いさせていただくことになると思います。よろしくお願いいたします。

9. 閉会の言葉

○橋本会長

本日は長時間、慎重審議ありがとうございました。次期計画策定に向けたアンケート結果に期待しております。これを持ちまして、第 2 回健康づくり推進協議会を終了いたします。おつかれさまでした。

■事務局

ありがとうございました。